

2つの基本戦略によるさらなる成長

THKは、LMガイドをはじめとしたTHK製品の膨大なポテンシャルを顕在化すべく「グローバル展開」と「新規分野への展開」を成長戦略の柱に掲げ、事業を展開しています。中期的な目標として、連結売上高3,000億円、営業利益率20%、ROA15%を定め、その達成を目指しています。

経営目標

グローバル展開

海外市場: 本格的なグローバル展開
海外売上高比率: 50%



▶ グローバル展開

THKは、需要地生産こそが最適地生産であるという考えのもと、日本、米州、欧州、アジアの4極において製販が一体となってビジネスを展開しています。

日本では、生産拠点としてマザーファクトリーである山口工場をはじめ国内12カ所に工場を配置しています。また、高付加価値な新製品を創出するテクノセンターを基点に研究開発に取り組んでいます。

米州では、THK Holdings of America, L.L.C.の販売子会社であるTHK America, Inc.と生産子会社であるTHK Manufacturing of America, Inc.に加え、自動車部品を扱うTHK RHYTHM NORTH AMERICA CO., LTD.がアメリカを中心に事業を展開しています。さらにメキシコでは、メキシコのほか、南北アメリカへの製品供給も見据え、2012年2月に生産子会社であるTHK RHYTHM MEXICANA, S.A. DE C.V.を設立しました。

欧州では、地域統括会社であるTHK Europe B.V.が販売子会社としてTHK GmbHとTHK France S.A.S.を擁しています。生産面はTHK Manufacturing of Europe S.A.S.及びTHK Manufacturing of Ireland Ltd.が担います。

成長著しいアジアでは、各国で販売網の拡充を進めるとともに、中国をはじめ韓国、タイ、ベトナム、マレーシアにおいて生産拠点を構築するなど、積極的な展開を図っています。加えて、中国では海外初となる研究開発部門を設立し、現地のニーズに即した製品開発を行っています。

※中国の事業展開については、特集ページ(P10-13)で詳述しています。

▶ 新規分野への展開

ビジネス領域の拡大に向けた成長戦略のもう一つの柱である新規分野への展開では、現在の主要顧客である工作機械・半導体製造装置メーカーといった資本財分野から、消費財に近い分野での採用拡大を図るため、FAI事業部、ACE事業部、IMT事業部といった専門部署を設置し、その強化に努めています。

FAI事業部

- ・自動車部品メーカーであるTHKリズム株式会社を擁し、自動車の安全性向上に役立つ自動車要素部品の開発、提供
- ・その他輸送用機器関連ビジネス

ACE事業部

- ・住宅の安全性を確保する免震・制震装置を主として開発、提供
- ・ホームオートメーションのサポート

IMT事業部

- ・お客様のカスタム仕様にお応えするユニット製品の提供
- ・汎用用途のユーザーニーズにお応えする電動アクチュエータシリーズの開発、提供
- ・将来拡大が見込まれる次世代ロボット関連製品の開発

グローバル展開

世界4極における製販一体体制の構築



新規分野への展開

消費財におけるあらゆる分野での採用拡大を目指す

